

「食を守る」全力誓う

県内JAが
新年互礼会

県内JAグループは10日、新年互礼会を岐阜市内で開き、グループ各団体の代表者らが県内農業の発展に向け決意を新たにしました。

古田肇知事や野田聖子自民党県連会長、富田育穂東海農政局長ら来賓、JAグループ各団体の役員計約100人が出席。JA岐阜中央会の櫻井宏会長は「農家

は高齢化し、農地は減少している。生産基盤が弱体化して食料自給率の低迷が続くことは危険」と強調し「安全、安心な食を守り、豊かで暮らしやすい地域社会を実現するために、組織を挙げて取り組みたい」と力強く語った。写真。

